

目標達成計画

事業所名 グループホーム りんごの木

作成日: 平成 27 年 12 月 3 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	○重度化や終末期に向けた方針の共有と支援職員が安心して安全に看取りに取り組めるよう、看取りの経験を活かしてマニュアル等を作成する取り組み。	家族等から看取りの希望申し出があった場合、職員が気負いなく安心かつ安全に終末期ケアが出来る。	施設長、医療連携協力病院の医師、看取り(終末期ケア)の経験がある職員で委員会を立ち上げ、看取りのマニュアルを作成、全職員が安心、安全に終末期ケアに取り組むことができる。	6ヶ月
2	35	○災害対策 夜間訓練の実施、効率的な避難方法の学習、夜間緊急時の職員の不安軽減に対する取り組み。	夜間訓練の実施による夜間緊急時の職員の不安軽減。	消防署、地域協力隊の協力を得て、夜間想定ではなく、実際の夜間訓練の実施。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。